

箕

作

賞

在学中の努力をたたえ、この春に卒業した学生に贈りました

市では、市内の大学（短大）や高専を優秀な成績で卒業した学生に「箕作賞」を毎年贈っています。この賞は、津山出身の洋学者・箕作阮甫にちなみ、市制施行50周年を記念して昭和55年に制定されたものです。今年3月、各校が推薦した12人に卒業式で賞状とメダルを贈りました。

多くの近代洋学の先駆者を輩出した津山。ここで研さんを積んだ学生時代の良き思い出としてください。そしてそれぞれが選んだ道でのさらなる飛躍を願っています。

問い合わせ先 秘書室 32・2026

受賞者のみなさん

※（ ）内は出身地

津山高専

清水亮さん(美咲町)
杉本和謙さん(赤磐市)
國平雄大さん(岡山市)
井上恭輔さん(広島県)
西上敬吾さん(津山市)
妹尾匠さん(広島県)



美作大学

濱田由美子さん(島根県)
中峰亜希子さん(高知県)
中島絵里さん(山口県)

美作大学短期大学部

藤井彩さん(鳥取県)
竹本享平さん(津山市)
嶋田和朗さん(美咲町)



重要文化財の指定

次の建造物・史跡が新たに岡山県の重要文化財として指定されました。津山市にある県指定の重要文化財は24件です。

愛染寺鐘樓門及び仁王堂



矢筈城跡(高山城跡)

※伝草刈景継墓所を含む

JR美作河井駅の南、標高756mの矢筈山に戦国時代の山城跡があります。東西1、600m、南北500mという県下で最大級の規模であるとともに築城・廃城の年代が確定でき、石垣や堀切、土塁など中世の遺構がよく残っていることが評価されました。

寺社が集まる西寺町。左右に白壁の続く旧出雲街道沿いの北側に愛染寺の鐘樓門が建っています。

鐘樓門は正保元年（1644）に建立。両脇に仁王堂が付属していることが珍しく、細かな技術的工夫が施されていることも評価されました。江戸時代前期の津山の技術力の高さを示す建物です。



問い合わせ先 文化課 32・2121